

 市場価格

ドル建て ドル/toz

Platinum	Price	Date
Open	981.50	2024/4/15
High	985.70	2024/4/15
Low	927.55	2024/4/19
Close	934.45	2024/4/19

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4831.00	2024/4/15
High	4853.00	2024/4/15
Low	4609.00	2024/4/19
Close	4645.00	2024/4/19

ドル建て ドル/toz

Palladium	Price	Date
Open	1057.60	2024/4/15
High	1063.00	2024/4/15
Low	998.75	2024/4/19
Close	1030.42	2024/4/19

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	5207.00	2024/4/15
High	5234.00	2024/4/15
Low	4963.00	2024/4/19
Close	5122.00	2024/4/19

 ニュースエクスプレス**投資家の関心、プラチナに戻りつつあるも、大きく流れを変えるには1000ドル/オンス超えが必要**

プラチナは先週15日にゴールドに対するディスカウントが最大になるなど、割安感が増している。プラチナ ETF の保有高は、先週 1.6 トン増え、今年に入って最高とはなったが、昨年11月半ばからほとんど変わっておらず、約 93.3 トン。この増加分のほとんどは南アフリカのファンドで、その他の地域では関心が低いままだ。先物市場での投資家がポジションはほぼニュートラルで、2024年第1四半期に31.1 トンに満たない程度のロングポジションを解消しただけだが、投資家のポジションがこうなった時は、価格の風向きが変わる時期に近い。今年のプラチナ市場は供給不足のままの予測の中、貴金属と工業用メタルに対するセンチメントが回復しており、一時的に価格が上がる可能性もあるが、プラチナは 1015ドル/オンスの抵抗線を越えなければ ETF に投資家呼び戻すことは難しいだろう。

https://www.hereaus.com/media/news/precious_metal_updates/en_6/Appraisal_20240415.pdf#modytrnd=K7jptvYq1mLwW44RusXpds7iH4DTF93k3u0**合成燃料製造の成長、PGMIに新たな需要喚起**

ガソリン、ディーゼル、航空機燃料に変わる合成燃料 (eFuel) が南アフリカのPGM生産に新たに大きな需要を生み出す可能性がある。

合成燃料はグリーン水素と廃棄される二酸化炭素を組み合わせたもので、グリーン水素の製造にプラチナを用いる固体高分子型水電解装置が使われることでプラチナ需要の喚起に結びつく。PGM と固体高分子膜技術は強い関連がある。

Infinium の設立者で CEO の Robert Schuetzle は Mining Weekly とのオンライン会議でこの話題に触れ、同社のメサキサソウのコーバクリステイにある新たな合成燃料製造施設に選んだ 2 台の水電解装置のうち一台が、PGM を使う固体高分子型水電解装置であるとしている。

<https://www.miningweekly.com/article/new-boost-for-platinum-group-metals-may-arise-from-efuels-2024-04-19>

Translated by Kazuko OSAWA

 WPIC直近の活動

米国と英国は2024年4月13日以降にロシア産ベースメタルをロンドン金属取引所(LME)とシカゴ・マーカンタイル取引所(CME)で受け入れることを禁止する措置を発表。取引所経由のメタルデリバリーを禁止する制裁はファンダメンタルズには影響しないが、ロシアの供給は増えず、制裁とともにBEVの普及の妨げになる可能性がある。これはエンジン車の PGM 需要にとっては朗報となるだろう。詳細は**プラチナ展望 - 4月号**をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/investment-research/perspectives/latest-russia-sanctions-unlikely-to-impact-near-term-pgm-markets-but-there-may-be-longer-term-benefits?page=1&term=&category=>

普通乗用車のハイブリッド車の生産は2023年の第4四半期に前年比で42%増えるなど、特に欧州と北米で大きく伸びた。2023年に自動車用のプラチナ需要が16%増えて101.8 トンになった背景には、ハイブリッド車の増加がある。2024年も1%増えるとされる自動車のプラチナ需要予測を支えるのもハイブリッド車の伸びだ。詳細は**プラチナ豆知識—プラチナでプライン**をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2024/04/10/plug-in-with-platinum?page=1&term=&category=>

米国は自動車が生産する二酸化炭素の排出量基準に関する最終決定を発表した。規制適用期間中の基準が緩和され、エンジン車とハイブリッド車の販売及び PGM 需要が増える可能性があり、自動車の PGM 需要は、バッテリー電気自動車が増加してさらに長く続く可能性があると思われる。詳細は**プラチナ展望 - 3月号その2**をご覧ください。

https://platinuminvestment.com/files/perspectives/go/WPIC_Platinum_Perspectives_March12024Revised6SemissemimethnesuppouhighP50Mdemand_JA.pdf

@theppicnet

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、wpcの投資提案を推奨するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。